

# 平成29年 静岡県内の公共土木施設被害 ～政令市及び市町含む～ 土木防災課所管

## 【概況】

4月17日から18日の豪雨をはじめ7回の異常気象で県、政令市及び市町が管理している河川、道路等の公共土木施設(国土交通省水管理・国土保全局所管(港湾・漁港・公園除く))が被害を受けた。今年1月までに国土交通省及び財務省による災害査定が実施され、静岡市葵区(11件、433百万円)、静岡市清水区(5件、666百万円)をはじめ15市町、72件、22億8千万円余の査定決定を受けた。

【表1】

平成29年発生災害 査定結果集計(工種別)						
工種	県		市町		金額単位:千円	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
河川	28	622,616	12	65,601	40	688,217
海岸	3	641,548	0	0	3	641,548
砂防	0	0	0	0	0	0
地すべり	0	0	0	0	0	0
急傾斜	0	0	0	0	0	0
道路	4	122,689	11	202,520	15	325,209
橋梁	0	0	1	58,718	1	58,718
合計	35	1,386,853	24	326,839	59	1,713,692

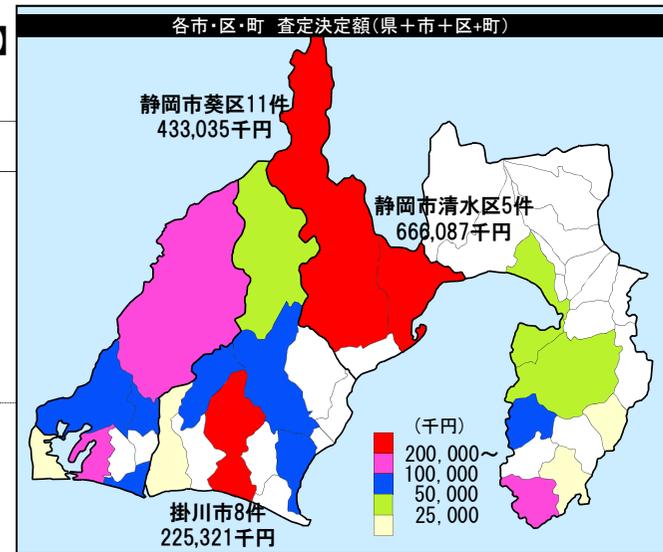
政令市						
工種	静岡市		浜松市		政令市合計	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
河川	0	0	1	8,144	1	8,144
海岸	0	0	0	0	0	0
砂防	0	0	0	0	0	0
地すべり	0	0	0	0	0	0
急傾斜	0	0	0	0	0	0
道路	6	267,365	5	273,481	11	540,846
橋梁	1	17,767	0	0	1	17,767
合計	7	285,132	6	281,625	13	566,757

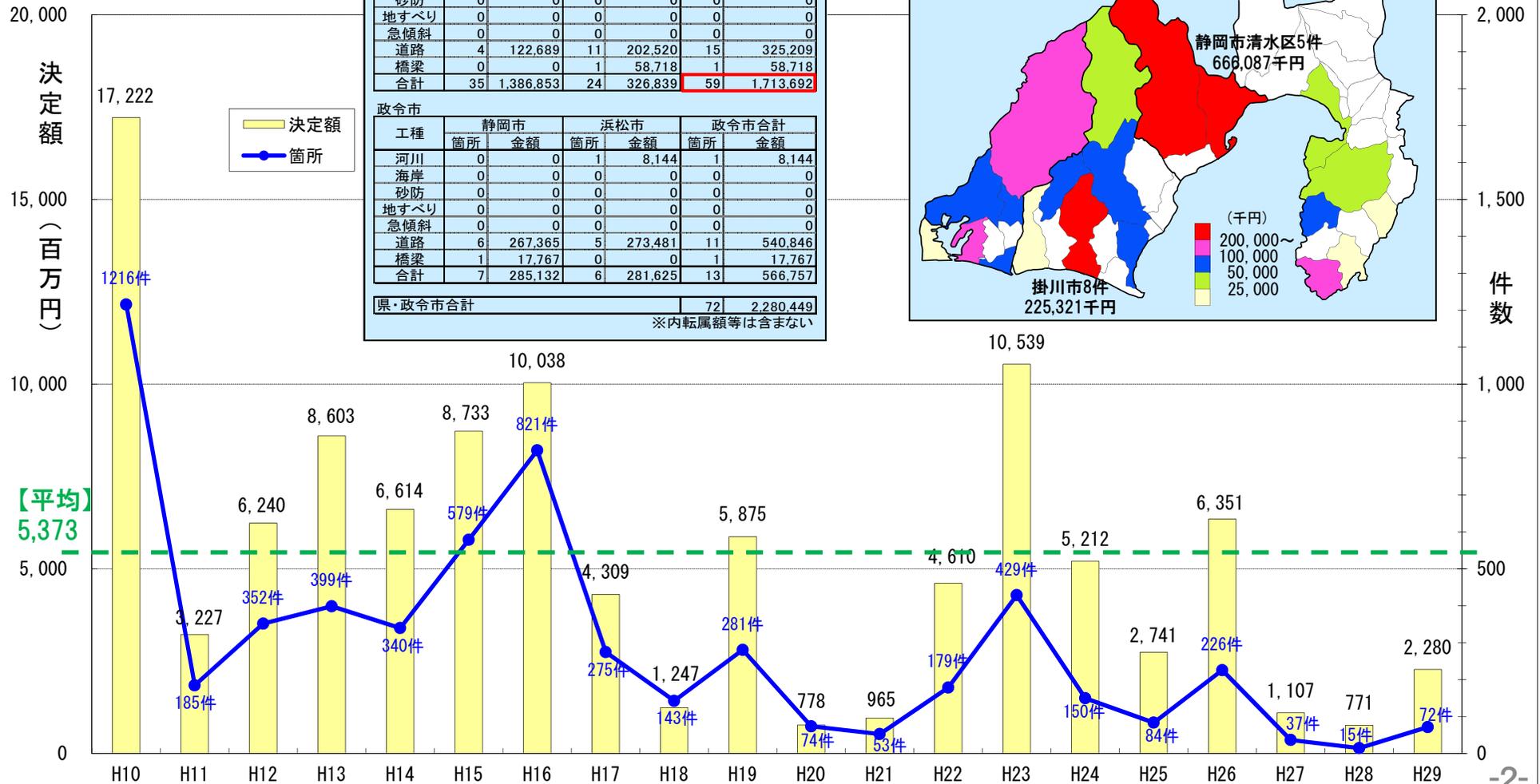
県・政令市合計		
箇所	金額	金額
72	2,280,449	

※内転属額等は含まない

【表2】



【表3】



# 平成29年 静岡県内の主な公共土木施設被害の状況 ～政令市及び市町含む～ 土木防災課所管

## 【社会的影響が大きかった災害「10月21日から23日の台風第21号」】

台風の接近と秋雨前線の影響により県内は広い範囲で大雨となり、河津町天城で24時間最大雨量377mm、静岡市清水で時間最大雨量62ミリを記録した。県内中部、西部の河川を中心に水位上昇し、26河川34地点ではん濫注意水位（警戒水位）を超過し、興津川など5河川で氾濫危険水位に達した。沿岸部は強風と高潮に見舞われ、清水港では過去最高潮位141cmを観測した。公共土木施設被害は清水海岸をはじめ23箇所、13億7,755万円余の査定決定を受けた。

② 平成28年6月2日～平成29年4月27日の地すべり



掛川市道初馬乙星線 地すべり(掛川市初馬)

⑥ 10月21日～23日の台風第21号



清水海岸 消波工沈下・飛散 (静岡市清水区三保)

① 4月17日～18日の豪雨



二級河川鯉名川 護岸決壊(南伊豆町湊)

③ 10月21日～23日の台風第21号

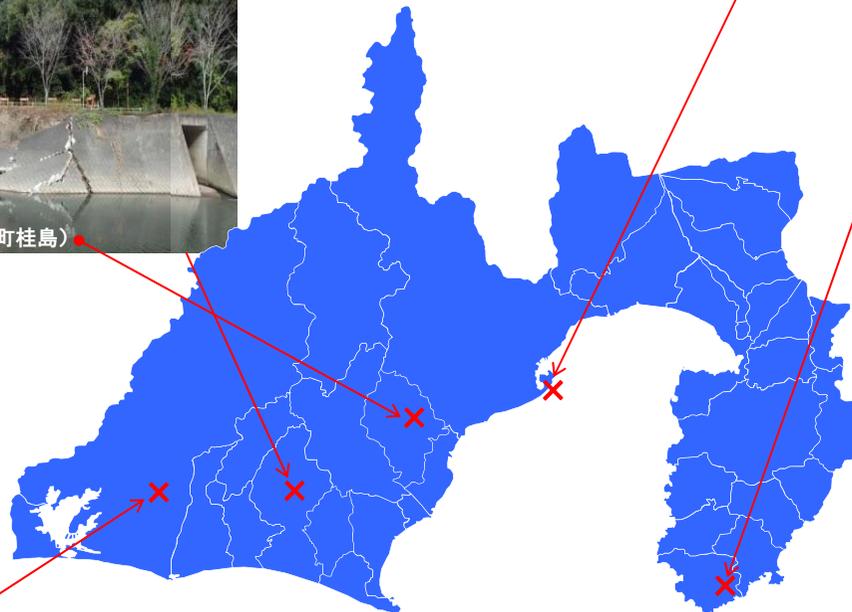


二級河川朝比奈川 護岸決壊(藤枝市岡部町桂島)

④ 6月21日の梅雨前線豪雨



二級河川馬込川 護岸決壊(浜松市北区小松)



被災月日	被害原因	査定決定額 (千円)	
		件数	金額
① 4.17～18	豪雨	21	188,017
② 28.6.2～29.4.27	地すべり	1	65,220
③ 28.6.24～29.4.27	地すべり	1	19,663
④ 6.21	梅雨前線豪雨	16	322,814
⑤ 7.5	台風第3号	1	83,963
⑥ 10.21～23	台風第21号	23	1,377,557
⑦ 10.28～29	台風第22号	9	223,215
計	7回	72	2,280,449